

01 教会ニュース

2012ソウル国際ブックフェア参加
多国語で活発に文書宣教を進めている本教会の働きを紹介する。

02 いちのみことば

どうして、私は神に罪を犯すことができますか
ヨセフは劣悪な環境でも、ただ神を信頼してすべてにおいて誠実な行いを見せたので、神に祝福された。ヨセフの生き方から学んでみよう。

03 企画特集

的外れの答えをする理由は何か？
日常生活でよく見られる的外れの答え。その理由を正確に知って、神の望まれる真実な心の人になろう。

04 証し

神様の愛で重症の冷え症がいやされました
教会に来て生けるまことの神様を見つけ、祈りで冷え症がいやされて、その恵みに報いようと熱く走っている聖徒の証し
支教会8月スケジュール

万民ニュース

第117号 2012. 7. 22.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org/Japanese

本を開けば未来が見える

2012ソウル国際図書展にウリムブックス参加、イ・ジェロク牧師の多国語著書475点展示



2012ソウル国際図書展が「本を開けば未来が見える」というテーマで6月20日から24日までの5日間、ソウル市内のコエックス(COEX)で開かれた。20か国から580の出版社が参加したが、今年はサウジアラビアが主賓国として参加、アラブの出版文化を紹介した。全世界の魂を一つにする多国語出版に努めてきた本教会のウリムブックスも参加、ブースにはアジア太平洋出版協会のソニア・サンティアゴ事務局長をはじめ国内外から数千人が訪問し、盛況だった。

多国語出版のトレンドをリードするウリムブックス

ウリムブックスは全世界にまことの光を照らそうと、「光」という意味の「ウリム」とい

う名前が設立された後、キリスト教書籍の国内発刊はもちろん、多国語で全世界の魂に福音を伝えることに努めてきた。信仰書を通した文書宣教は一時的な宣教以上の効果があり、いつでもまた読めて恵みを受けられるという点で重要な宣教ツールである。

ウリムブックスはイ・ジェロク牧師の証し手記『死の上がり框で味わう永世』を始めに『十字架のこぼ』『信仰の量り』『天国』『地獄』『目ざめよ、イスラエル』『御足の跡』『七つの教会』『愛は律法を全うする』など多くの書籍を発刊してきたが、今回、韓国語79点、40言語に翻訳された194点、32言語に翻訳されたEブック201点、ロシア語オーディオブック1点を展示した。

33言語で発刊された『十字架のこぼ』

ウリムブックスのブースは光である神が感じられるように、白と天上の光を象徴する美しい色で製作され、世界の流通と翻訳の現況をひと目で見られるように飾られた。

ブース中央には74言語に翻訳中の多国語著書の現況を示すパネルと、33言語で発刊されて世界万民の必読書と言うべき『十字架のこぼ』を展示した。特に15言語で発刊された『地獄』は人気があり、あるコーナーではEブックが体験できるようにして訪問客の関心を引いた。

インド国立図書財団のクマル・ビクラム編集人はイ・ジェロク牧師の著書が多く言語に翻訳されたことに感心し、「2013ニューデリー国際図書展」にウリムブックスの参加

を要請した。ヤロスラフ・オルサ駐韓チェコ大使と韓国外国語大学チェコ語科のイバナ・ボズデチョバ教授は「韓国でチェコ語に翻訳、出刊されたということが素晴らしいです」と述べた。

ブースにはアメリカ、フランス、インドネシア、台湾、インドなどの海外出版業者の他、国内のデザイン、印刷、出版関連業者が訪問、今後の協力を模索した。

今回の図書展参加をきっかけに、ウリムブックスは国内外の出版拡大だけでなく、児童・中高生、初心の者と未信者のための書籍発刊にも努め、多国語出版とEブック、オーディオブックなど多様なデジタルコンテンツの製作を通して、世界宣教の未来をリードするものと期待される。

どうして、私は神に罪を犯すことができますでしょうか

「ご主人は、この家の中では私より大きな権威をふるおうとはされず、あなた以外には、何も私に差し止めてはられません。あなたがご主人の奥さまだからです。どうして、そのような大きな悪事をして、私は神に罪を犯すことができますでしょうか。」(創世記39:9)



堂会長イ・ジェロク牧師

ロッキー山脈の標高3000メートルで育つ木は、吹きすさぶ風のせいで真っ直ぐ育てなくて、ひざまずいているような姿をしています。ところが、この木を使って世界的に名器と言われる、最もよく共鳴して美しい旋律を奏でるバイオリンを作るそうです。一番劣悪な環境で偉大な作品が誕生するのです。ヨセフの生涯もそうでした。彼は十七歳で兄たちのねたみにより他国に奴隷として売られ、多くの試練にあいましたが、ただ正しい道だけを歩み、三十歳にしてエジプトの統治者になりました。現実的には栄えないように見えたが、すべてのことに神に頼ると、神は彼を高めて、最も栄える道に導かれたのです。

1. 正しい道を追い求めて誠実を養ったヨセフ

ヤコブは年寄り子であったヨセフをほかの息子より愛して、彼にだけそでつきの長服を作ってやっているほどでした。父がヨセフをえこひいきすると、他の息子たちはねたむようになり、幼いヨセフが人の気も知らず、兄たちの悪い噂を父に告げたので、兄たちはさらに彼を憎みました。

ある日ヨセフが夢を見て、自慢しました。その内容は、畑で束をたばねていたら、突然、ヨセフの束が立ち上がり、兄たちの束が回りに来て、自分の束におじぎをしたというのです。また、太陽と月と十一の星が自分を伏し拝んでいる夢を見たと言いました。この話を聞いて、兄たちのねたみと憎しみはさらに大きくなりました。結局、兄たちはヨセフをイシュマエル人に売ってしま

います。彼はヨセフをエジプトへ連れて行き、ポティファルの奴隷としてヨセフを売渡しました。

ヨセフは裕福な家庭で父に特別に愛されていましたが、一日にして異国の奴隷という身の上に転落しました。しかし、彼は兄たちを恨んで挫折しなかったし、ただ神だけに頼って、与えられた人生を誠実に生きました。主人の財産を大切に思っ、心を尽くして管理しました。すると主人のポティファルが彼を信任して、その家を管理させ、全財産をヨセフの手にゆだねるほどになりました。神は真実で誠実なヨセフとともに、彼のすることすべてを成功させてくださったのです。それだけでなく、ヨセフがポティファルの全財産を管理した時から、家や野にある、全財産の上に祝福があふれました。

さて、ヨセフに試練がやって来ました。体格も良く、美男子であったヨセフを、ポティファルの妻が誘惑して、毎日「私と寝ておくれ。」と言ったのです。するとヨセフは「どうして、そのような大きな悪事をして、私は神に罪を犯すことができますでしょうか。」と言って、いつも拒みました。

そんなある日、家の中に、家の者どもがひとりもいなかったとき、ポティファルの妻がヨセフの上着をつかんで、「私と寝ておくれ。」と言いました。これを振り払おうと、ヨセフはその上着を彼女の手に残し、逃げて外へ出ました。恨みをいだいた彼女は、ポティファルが家に帰ってくると、上着を見せて、ヨセフが自分にいたずらをしようとしたと嘘をつきました。ポティファルは怒りに燃えて、事実確認もせずヨセフを捕らえ、王の囚人が監禁されている監獄に彼を入れました。

しかし、ヨセフは監獄の長の心にかなうようになり、彼はその監獄にいるすべての囚人をヨセフの手にゆだねました。監獄の長は、ヨセフの手に任せたことについては何も干渉しませんでした。すべてのことに正しい道を求め、自分にゆだねられたことに最善を尽くしたヨセフを、神は彼が何をしても成功させてくださり、行く所はどこでも認められて、かしらになる祝福を下さったのです。

これらのことの後、監獄にエジプト王の献酌官長と調理官長が入ってきました。ある日、ふたりが夢を見ていららしていましたが、ヨセフがそれを解き明かしてあげ

ました。数日後、ヨセフの解き明かしのおき、調理官長は死ぬようになり、献酌官長はその献酌の役に戻りました。ところが、献酌官長はヨセフの恵みを忘れてしまいました。それから二年という歳月が流れました。

2. 神の祝福でエジプトの統治者になったヨセフ

ある日、エジプトの王パロは不思議な夢を見ました。最初の夢は、ナイルからつやつやした、肉づきの良い七頭の雌牛が上がって来て、葦の中で草をはんでいたが、そのあとを追ってほかの醜いやせ細った七頭の雌牛がナイルから上がって来て、つやつやした、よく肥えた七頭の雌牛を食い尽くすという内容でした。二番目の夢は、肥えた良い七つの穂と、東風に焼けた、しなびた七つの穂が出て来て、そのしなびた穂が、あの肥えて豊かな七つの穂のみこんでしまうという内容でした。

パロは心が騒ぐので、人をやってエジプトのすべての呪法師とすべての知恵のある者たちを呼び寄せました。しかし、誰も解き明かすことができませんでした。その時やと献酌官長はヨセフのことを思い出して、王に彼のことを告げました。王はヨセフを呼び寄せて、「私は夢を見たが、それを解き明かす者がいない。あなたについて言われていることを聞いた。あなたは夢を聞いて、それを解き明かすということだ。」と言います(創世記41章)。

ヨセフはパロに「私ではありません。神がパロの繁栄を知らせてくださるのです。」と答えて言いました。王の夢を聞いたヨセフは、神の御名によって夢を解き明かしました。つまり、七頭のりっぱな雌牛と七つのりっぱな穂は七年間の大豊作のことで、七頭のやせた醜い雌牛と東風に焼けたしなびた七つの穂は、その次のききんの七年のことであり、七年間のききんが非常にきびしいから、エジプトの地の豊作は跡もわからなくなると言ったのです。さらに、夢が二度パロにくり返されたのは、このことが神によって定められ、神がすみやかにこれをなさると意味だと説明しました。

パロの夢を明快に解き明かしたヨセフは、今後の対処方法まで提示しました。さとして知恵のある人を見つけ、その者をエジプトの国の上に置き、彼らにこれからの豊作の年のすべての食糧を集めさせ、七年のききんに備えるようにということをし

た。ヨセフの知恵に感心したパロは、彼にエジプト全土を支配させました。一日にして、ヨセフは強大国エジプトの王の次になる地位に上るようになりました。それからヨセフは七年の豊作の間に数多くの食糧を集め、その食糧を町々にたくわえました。だから、七年のききんの時にもエジプト王の倉には食糧がいっぱいで、各地から糧を買おうとヨセフのところに来たのです。その人たちの中には、カナンの地に住んでいたヨセフの兄たちもいました。ヨセフは十七歳で兄たちのねたみによって奴隷として売られて来ました。他国で十三年の歳月を苦しみましたが、彼は兄たちを憎みませんでした。かえって、恐れる兄たちに「神はいのちを救うために、あなたがたより先に、私を遣わしてくださったのです。」と言ったのです。

このようにすべてのことを良い心で行ったヨセフは、イスラエル民族を導かれる神の摂理にあつて大いに用いられたのです。

3. 罪を犯さないだけでなく、罪を犯した人でも変えさせる人生

ヨセフのように神を認めて正しい道を探し求めると、自分でも罪を犯さないだけでなく、罪を犯した人でも変えさせることができます。私は牧会者として、誰に会おうと「どうすれば神様に栄光を帰す人になるよう導くか」と考えています。仮に罪を犯した人がいても、「どうすれば神様の前で罪の壁を打ち壊すように助けようか」と方法を探します。すべてのことに神様の栄光を現そうと願っているのだから、仮に罪人であっても、変えられて祝福される方法を模索するのです。だから、角張った人も真理の人に変えられるなど、聖徒が信仰をもって日増しに成長して、神様がさまざまな事故や問題から教会と聖徒を守られて、喜びと感謝の条件があふれるようになさるのです。

愛する聖徒の皆さん、

自分で罪を犯さないだけでなく、神の栄光のために生きることがどれほど神の御前に美しいことなのか、心に留めますように。ヨセフのように、どんな状況に置かれても罪を犯さないで、ただ神に頼ってすべてのことに誠実に行為しなければなりません。また、自分の持ち場で人としての道を踏み行う心の良い人になり、すべてのことに榮えて思いきり神に栄光を帰しますよう、主の御名によって祝福して祈ります。

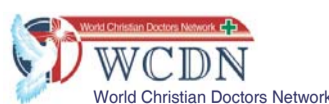


Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcntv.org
e-mail: webmaster@gcntv.org



World Christian Doctors Network

Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

Japanese

万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロ区ク3ドン235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

的外れな答えをする理由は何だろうか？



羅針盤は東西南北を正確に教えてくれるので、飛行士、航海士、登山家、建築家など多くの人にとって助けになる。方向を正確に知ってこそ道に迷わないで、目的を果たせるからだ。

「東問西答」という言葉があるが、これは東を尋ねたところ西を答えるという意味で、質問に対してとんでもない答えをすることである。このように質問する人の意図と違った答えをする理由は何だろうか？ほとんどの場合、心が真実でないからだ。自分でも知らないうちに嘘をついたり、言い訳をしたり、弁解したりすることもこれに属する。

的外れな答えをする理由を見つけて、真実の心に変えられるとき、神が望まれる御霊の人になれる。的外れな答えをしながらも自分で悟れない、その理由を調べてみよう。

ほとんどの場合、自分に不利で、明らかにしたくないことがあるとき、隠そうとしての的外れな答えが出てくる。自分はふだんどう答えながら生きてきたのか、みことばを思いながら自己採点してみよう。

「だから、あなたがたは、『はい』は『はい』、『いいえ』は『いいえ』とだけ言いなさい。それ以上のことは悪いことです。」(マタイ5:37)

Q:「昨日、集まりに何人くらい来ましたか？」
A:「お知らせがあまり行き届いていなかったようです。」
Q:「それで何人くらい来たんですか？」
A:「たくさんは来ませんでした。」

正解:「昨日、〇〇人来ました。」

Q:「〇〇、今どこにいるの？」
A:「うん、あの、外だよ。」
Q:「そう、外ってどこなの？」
A:「うん、友だちと一緒にだよ。」

正解:「今〇〇にいるよ。」

Q:「服、ほんとにきれいですね。新しいものですか？」
A:「ああ、これ高いものじゃありません。」

正解:「はい」または「いいえ」

Q:「お昼ごはん、食べましたか？」
A:「ああ、おなかの具合がちょっと良くなって。」

正解:「はい」または「いいえ」

1. 不要な思いが多いからである

相手の質問に集中していなければ、聞き流してしまったり、自分の思いから、あるいは雑念にふけりながら判断するから、的外れな答えをするしかない。ある人は何かを見たり聞いたりすれば、不要な思いが次々と浮かぶので、思いをコントロールできなくて、結局、的外れな答えをするようになる。

相手が「誰がいつどこで何をしたんですか？」と質問したとしよう。肉の思いが多い人は、最初の質問を聞いたとき、どう答えるべきか悩んで、二番目の質問を聞き逃してしまう。不要な思いを遮断して、集中して聞かなければならなかったのに、その瞬間、他のことを考えていると、とんでもない答えをするしかないのだ。

また、ある人は質問を最後まで聞かずに、途中で遮ったりもする。だから、質問のポイントを正確に把握できなくて、相手が願う答えができないのだ。

2. 真実を隠したいからである

「この頃、何時間祈っていますか？」と聞かれたら、「何時間祈っています」と答えなければならない。ところが、「私はこの頃忙しくて、少ししか祈れないんです」と答えたとすれば、なぜそうだろうか？ これは、事実通りに答えれば恥ずかしいし、申し訳ないと思うから、隠そうとしてこんな言葉が出てきたのだ。当座の恥ずかしさや申し訳なさから逃

れるために、言い訳したり理由をつけたりするようになって、自分の誤りを隠そうとするところからの的外れな答えが出てくるのだ。

3. すでに自分の答えを持っているからである

質問をしてもまともに答えないで、自分が言うべきことだけ言う人がいる。これは、自分で答えを出しておいて、相手から自分の願う答えを引き出そうとするからだ。こんな心があるならば、目上の人が話しているにもかかわらず、話を遮って自分が言おうとすることだけを言うのだ。

このように自分の意思を貫徹しようとする私心と欲があれば、的外れな答えが出てきて、聞き従えない。仮に自分の思いと合わなくても、自分が願う答えを勝ち取るのではなく、相手の利益を求めて従うとき、祝福の道へと導かれる。

4. 責任を回避しようとするからである

人が生きていくと過ちもあり、ミスを犯すこともある。過ちとミスは認めれば、それをすみやかに挽回できる。ところが、言い訳をして、認めないで、他人のせいにして的外れな答えをすれば、しばらくは危機を免れるとしても、いつかはさらに大きい危機に直面するようになる。

ここで重要なことは、責任を他人になすりつけて自分は回避しようとしたら、相手を欺くこともあるということだ。これ

は神の御前に信仰が正しくないという証拠である。

5. 是非を問おうとするからである

自分の利益を求める心、自分の身に振りかかる被害に我慢できなくて、是非を問いたい心が自分の中にあるから、的外れな答えが出てくる。さらに、良い事については自分がしたと言って、そうでない事については他人に責任を転嫁する心があるならば、徹底的に捨てなければならない。根本的に、自分の身に振りかかる被害はご免だという心を捨てなければならない。

6. 言っていることの意味が理解できないからである

相手の質問をまともに理解できなければ、的外れな答えをするしかない。イエス様の弟子たちがイエス様のおことばを霊的に聞き取れなくて、間違っ理解して話をするのが見られる。イエス様がどんな方なのか、霊的に悟れなかったからだ。本当にその方を信頼したとすれば、理解できないおことばを聞いても、何か意味があるだろうと思って、その意図を尋ねてみなければならない。

このように、聖書のみことばも霊的な意味で受け入れて、自分に適用すれば解答が見つかるが、肉的に解釈すれば的外れな答えが出てくる。いつも聖霊に満たされて心を真理に変えさせ、真実の心にならなければならない。

ヒント

◆ 何かを言う前に考えるべき三つ

言葉は、私たちの心がどれほどみことばに照らして完全かを測れる物指しと言える。日常で気楽に口にする言葉が相手に恵みと感動を与えているのか、注意深く顧みる習慣を身につけて、美しく善なる口になろう。

第一、「この話は事実なのか」

今、自分がしようとする話が事実かを必ず考えなければならない。ひょっとして伝え聞いた話ではないか、噂を聞いて伝えようとしているのではないか、必ず確認して話をしなければならない。

第二、「今、この話をどうしてもしなければならぬのか」

自分がしようとする話が事実に基づくとしても、この話が今どうしても必要かを考えてみなければならない。仮に自分が直接見て聞いたとしても、それをあえて伝える必要はないこともあるからだ。

第三、「はたしてこの話が相手の徳を高めるだろうか」

どうしても必要な話でも、自分の立場からしてはいけない話があって、時と場所、状況によって、してはならない話がある。はたして自分がしようとする話が事実で、すべての状況を考慮してどうしても必要な話だとしても、この話が相手の徳を高め、恵みと感動を与えられるかを注意深く顧みなければならない。

「神様の愛で重症の冷え性がいやされました」

金田静子聖徒(飯田万民教会)

まことの神様との出会い

2011年8月のある暑い日、仕事でお世話になっている林広子姉妹に「木陰の涼しい良い所があるから、今から行って話をしましょう」と誘われました。そして伺ったのが飯田万民教会でした。聖殿の中を見学させていただき、初めて十字架の前に祈りをささげました。なぜか胸がドキドキしました。

リュウ・ウンギョン伝道師先生と二人の執事さんがにこやかに迎えてくださり、二階で食事をご馳走になりました。初めて伺ったのに暖かい心でもてなして下さり、今どきこんな素晴らしい所はないと思ひ、感謝でいっぱいになりました。

そこにはきれいな大きな絵があり、興味を持って見ていますと、それは新しいエルサレムという天国の絵だと聞きました。私は以前、死後の世界は実際にあり、地獄は本当に悲惨なところだと聞いていましたので、その絵を見ながら、また皆さんのお話を聞きながら、「私も何としても天国に行かなくては！」と強く思いました。

そして何の抵抗もなく、誘われるままに次の日曜日には礼拝に参加させていただきました。礼拝では牧師先生の恵み深いお話と、明るく生き生きとした笑顔で賛美している皆様の姿に感動しました。

神様のいやしのみわざ

それ以来、私はもっと神様の恵みを受けたいという思いが強くなり、様々な礼拝や聖会に参加するようになりました。飯田の権能のいやし聖会で柳牧師先生に祈っていただき、名古屋万民教会の創立礼拝といやし聖会にも参加して、本教会のイ・ヒソン牧師先生に祈っていただきました。

先生方のお祈りを受けたとき、頭の上が熱くなり、汗がにじんできてその状態が1時間以上続くという不思議な体験をしました。その後、私の体に大きな変化が起きたのです。3年ほど前、あるセミナーに参加してクーラーで体を冷やしてしまい、それ以来、冷えによる胃や下

半身のひどい痛み、また寒い日にはカイロを10枚以上貼らないといられないほどで、とてもつらい日々を過ごしていました。半身浴をしたり様々な方法を試してみましたが、完全に良くなる事はありませんでした。

牧師先生がメッセージの中で「神様はあなたの悩みも心の願いもすでに知っておられます」と言われましたが、そのとおり、神様は私自身が「治してください」と祈る前に、いやしの祈りを通し、私の一番の悩みである冷え性をいやして下さったのです。ハレルヤ！今では真冬の寒さの中でも、カイロ一つ貼らなくてもよい体になっていただきました。

神様への恩返しの中で

万民教会へ吸い込まれるように導かれた私は、神様の偉大な力を感じ、本当に生きておられる神様に会うことができ、幸福で感謝の日々を送っています。今はいやして下さり、まことの救いの道へと導いて下さった神様のお役に少しでも立ちたいと思ひ、私と同じように様々な病気や心配、悩みの中にある方々の救いのために、自分の証しを通して多くの方を教会にお誘いしようと、伝道の時間を作り、訪問させていただいております。

婦人会の交わりの時、柳牧師先生より「自分にも夢や希望はありましたが、まことの神様を知っているからこそ、日本の救いのためにこの飯田に来たのです」と確信を持って話されるのを聞き、頭が下がる思いをしました。若くして日本に生まれ、苦労されたと思います。私にも33歳の息子がおりますが、そんな素晴らしい思いは日本人であつてもまねすることはできません。

また、毎週水曜日の区域交わり会では、イエス・キリスト様が人としてこの世に来られ、全く罪のない方であるのに私たちの罪を背負い、大変な苦しみを受け、身代わりとなって十字架につけられたのだと知り、その事実を今まで知ることなく自由に生きてきたので、神様には大変

申し訳ないことをしてきたと心から悔い改めました。

神様の喜ばれるお働きを・・・

もし万民教会に導かれなかったならば、まことの神様にお会いすることができず、人として一番大事なことを知らずに一生を終えることになってしまったに違いありません。聖書のみことばのすばらしさ、この世に生を受けたことの神様の深い深い愛の意味など、知れば知るほど胸が引き締められます。

堂会長イ・ジェロク牧師先生の牧会上の大変なご苦勞を知りました。先生は万民教会のかしらで、神様のみこころを教

えてくださる尊い方です。

今年4月からはMIS(マンミン国際神学校)飯田キャンパスの2年コースに入学しました。みことばや聖書の学びを通してさらに神様のみこころを学んでいきたいと思っております。今現在、本当に生きておられるすばらしい神様を知らずに、悩み苦しんでいる方がどれだけ多くいることでしょうか。今後も、家族をはじめとして多くの方の救いのために一日も早く神様を伝え、これを通して飯田万民教会がリバイバルして、神様の栄光のためにお役に立たせていただけるようにさらに伝道に励み、御霊の歩みに入れるようにと願っています。



伝道した人たちと一緒に金田静子聖徒(一番右)

日本支教会8月スケジュール

8月11日(土)	権能いやし聖会	別府万民教会(講師:加藤勲牧師)
8月18日(土)	リバイバル癒し聖会	大阪万民教会(講師:金マルコ牧師)
8月19日(日)	特別いやし集会	東京田端万民教会(講師:鄭庚泰牧師)
8月25日(土)	リバイバル癒し聖会	舞鶴万民教会(講師:金マルコ牧師)
8月25日(土)	癒しの集会	名古屋万民教会(講師:時國みや子牧師)
8月26日(日)	権能いやし聖会	東京万民教会(講師:崔ビョンラン牧師)
8月29日(水)	権能いやし聖会	飯田万民教(講師:柳スヅギル ^{やなぎ} 牧師)

☪ 主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささ

・イエス・キリスト飯田万民教会

〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会

〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会

〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会

〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会

〒591-8023 大阪府堺市中区百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会

〒071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会

〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト川崎万民教会

〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬2丁目12-8
グリーンヴァレ 301号室
T) 044-287-7339

・イエス・キリスト松本万民教会

〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会

〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会

〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26
T) 0867-72-7276

・イエス・キリスト銚田万民教会

〒311-2102 茨城県銚田市台濁沢1080-6
T) 0291-39-9177

・イエス・キリスト東京万民教会

(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト京都万民教会

〒611-0001 京都府宇治市六地藏奈良町61-22
T) 0774-66-3417

・イエス・キリスト沼津万民教会

〒410-0802 静岡県沼津市上土町6第一ビル2F
T) 055-952-6861